

する人、観る人、支える人を、応援する。

金沢文化スポーツコミッション

地元企画の大会を
金沢文化スポーツコミッションが応援！



大会名にならなくて
“なま”の“きんかん”も
プレゼント!

金沢生まれの大会が3回目!

“きんかんなまなま”駅伝大会 今年も開催



金沢で生まれた駅伝大会が今年も12月18日に開催! その名も「金沢きんかんなまなま駅伝大会」!! 金沢の方言「きんかんなまなま」(雪道が固く凍ってつるつるになっている状態)にちなんだインパクト大の名前だけでなく、幅広い世代が挑戦しやすい参加部門やユニークな参加賞が特徴。年々参加者数が増加し、スポーツを「楽しむ」大会として定着しつつあります。金沢文化スポーツコミッションはこのような地元企画の全国大会を全力で応援し、育んでいきたいと考えています。

過去2回連続雪! 今年は何?

過去2回雪の中のレースとなったこの大会は寒さ対策が必須。金沢文化スポーツコミッションは、毎年参加選手全員に特製きんかんなまなま「手袋」を進呈。元気の出るカラフルな防寒アイテムで、選手たちの体温管理をサポートします。



子どもも大人もコースは1.5km
1チーム選手4名・補欠2名の構成で参加部門は年代別の4つ。どの部門もコースは1人1.5kmなので、レース初心者も気軽にチャレンジすることができます。

部門	参加資格
小学生 低学年の部	小学4年生以下
小学生 高学年の部	小学5・6年生
一般の部 ヤングの部	中学生以上 選手の合計年齢は120歳未満
一般の部 シニアの部	中学生以上 選手の合計年齢は120歳以上

開催地・コース
西部緑地公園陸上競技場特設コース
(周回1.5km 1人1周)

大会名にちなみ “金沢方言クイズ”



金沢文化スポーツコミッションから、「金沢方言クイズ」カードを皆さんに配布! 金沢市民におなじみの方言からマニアックな方言までクイズ形式で紹介! 紹介します。今年の方言いくつ知ってる? 「これ方言やったん? 知らなんだ」など、大会中も帰ってから会話弾むお楽しみグッズです。

大会開催レポート



10月13日〜16日、「第21回全国社会人9人制バレーボール東ブロック男女優勝大会」が行われました。6人制にはない戦術が必要な9人制バレー。激しいラリーの応酬やネット際の攻防など、熱戦が繰り広げられました。金沢文化スポーツコミッションは、開会式後の「加賀鷺梯子登り」演技披露を企画しオープニングを盛り上げたほか、選手・役員の皆さんに「金沢カレー」を贈り、大会を応援しました。

10月15日〜17日、「第55回遠州流茶道全国大会」が流祖・小堀遠州公ゆかりの地・金沢で初めて開催されました。大会では、金沢らしい旧中村邸や金沢城公園・河北門での茶会のほか、茶道にまつわる5つのクラフトトリズムなどが行われ、参加者の皆さんは金沢での大会を満喫されました。金沢文化スポーツコミッションは、オリジナルパッケージの「金沢カレー」をお土産として進呈。帰った後も金沢を思い出していただけるようお手伝いしました。



12月の注目大会!

12月はバドミントンのハイレベルな2大会が金沢で開催されます。日本最高峰のバドミントンリーグ戦「S/Jリーグ2022」では、男子は地元の金沢学院クラブが歴史ある三菱自動車京都と、女子はYONEXと七十七銀行が対戦。国内外の大会の活躍選手たちが出場する激戦必至の2試合です。第31回全国小学生バドミントン選手権大会」では約1200人の選手が金沢に集結。未来のトップ選手を目指す子どもたちが、小学生日本一を懸けた真剣勝負に挑みます。どちらの大会も寒さを吹き飛ばす熱戦となること間違いなしです!

12月の開催予定大会

競技種目	大会名	開催日	会場
バドミントン	バドミントンS/Jリーグ2022	12/11日	いしかわ総合スポーツセンター
陸上	第3回金沢「きんかんなまなま」駅伝大会	12/18日	西部緑地公園陸上競技場
バドミントン	公益財団法人日本バドミントン協会創立75周年記念事業 第31回全国小学生バドミントン選手権大会	12/23 金-27火	いしかわ総合スポーツセンター



金沢文化スポーツコミッション 公式シンボルマーク

この公式シンボルマークは、公式ロゴマークのまわりに文化、スポーツ、そして観光のモチーフが集まり、金沢の梅鉢門を形づくっています。私たちと一緒に金沢ブランドを醸成・発信していく、みんなの旗印です。



金沢文化スポーツコミッション LINE 公式アカウント

市内3エリアを巡る“スタンプラリー”や金沢の名産品を打ち落とす“射的ゲーム”など楽しいコンテンツを配信中!
左のQRコードから、ぜひご登録ください

